ロジックモデル＜糖尿病対策＞

施策【D】 ＜施策・取組の展開＞	初期アウトカム【C】	中間アウトカム【B】 ＜施策の方向性＞	分野アウトカム【A】 ＜目指す姿＞
1．発症予防 ①適切な生活習慣の普及啓発 ②健康課題の分析 ③健康づくりの促進 ④地域・職域の生活習慣予防推進	●県民の生活習慣が改善している ●肥満者の割合が減少している ●県民の健康リテラシーが向上している ●健康課題の分析による、効果的な保健事業が実施されている 指標番号 C101～C107	●メタボリックシンドローム該当者及び予備群が減少している ●糖尿病の発症を予防できている 指標番号 B101～B102	●糖尿病患者の増加が抑制されている ●糖尿病の重症者が減少している 指標番号 A1
2．重症化予防 ①効果的な特定保健指導の実施 ②医師の資質向上支援 ③健康診査受診率・特定保健指導実施率向上支援 ④歯周病治療関係者の資質向上支援	●特定保健指導の効果的な実施ができている ●糖尿病の治療に従事する医師の資質が向上している ●関係団体が連携することで、必要な者が受診につながっている ●歯周病の罹患者が減少している 指標番号 C201～C202	●血糖コントロール指標によるコントロール不良者が減少している 指標番号 B201	
3．合併症の発症予防・重症化予防 ①糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進 ②慢性腎臓病（CKD）対策の推進	●糖尿病性腎症重症化予防プログラムが効果的に活用されている ●慢性腎臓病（CKD）が周知されている 指標番号 指標なし	●適切な医療機関の受診の必要性が周知されている ●かかりつけ医と糖尿病専門医、眼科、腎臓内科、神経内科、歯科等関係専門医等の連携体制が整っている 指標番号 指標なし	